【労働書式２－①】

労働 ADR 申 立 書(労働者側)

札幌弁護士会紛争解決センター　御中

平成　　年　　(札紛)第　　号　(労第　号)

<table>
<tr><td colspan="2">申立年月日　　平成　　年　　月　　日</td></tr>
<tr><td>申立人</td><td>住　所(〒　　－　　)　　TEL（　　）　　－

氏　名　　印

職　業　　年　齢　　歳

申立人の立場(□にレ点でご記入下さい)　□労働者本人　□労働者の法定相続人</td></tr>
<tr><td>代理人</td><td>住　所　〒　　TEL（　　）　　－

氏　名
代理人の立場(□にレ点でご記入下さい)　□任意代理人　□法定代理人</td></tr>
<tr><td></td><td>(調停期日に同席を希望される方がいる場合には、ご記入下さい)
※ただし、同席の可否は、調停人が判断します。
氏　名
申立人との関係(□にレ点でご記入下さい)
□親族　　□労働組合　　□その他（　　）</td></tr>
<tr><td>相手方①</td><td>住　所(〒　　－　　)　TEL（　　）　　－

氏　名（法人の場合は、法人名・代表者名をご記入下さい）</td></tr>
<tr><td>相手方②</td><td>住　所(〒　　－　　)　TEL（　　）　　－

氏　名（法人の場合は、法人名・代表者名をご記入下さい）</td></tr>
<tr><td></td><td>（相手方との事前交渉がある場合には、事務担当者の氏名）</td></tr>
<tr><td colspan="2">添付書類　□　紹介状　□　資格証明書（相手方が法人の場合のみ）
□　委任状（申立人に代理人が就いている場合のみ）
□　労働者本人が死亡者の場合、死亡者と相続人全員の血縁関係が分かる戸籍謄本、除籍謄本
□　労働者本人が未成年で親権者が申し立てる場合、戸籍謄本
□　証拠書類チェック表　□　証拠書類　　通</td></tr>
</table>

１．申立の趣旨（相手方に求める結論）

□　相手方に　労働契約上の権利を有する地位にあることの確認　を求める。

□　相手方に　未払賃金として□〔金　　円〕□〔相当額〕の支払を求める。

□　相手方に　残業代として　□〔金　　円〕□〔相当額〕の支払を求める。

□　相手方に　退職金として　□〔金　　円〕□〔相当額〕の支払を求める。

□　相手方に　損害賠償金として　□〔金　　円〕□〔相当額〕の支払を求める。

□　その他

２．雇用契約の内容等

⑴　雇用年月日（最初に雇用された日）　　年　　月　　日

⑵　雇用期間等　□　期間の定めあり（　　～　　まで）

□　更新なし　□　更新あり（　　回）

□　期間の定めなし

□　試用期間（　　～　　まで）

⑶　解雇された場合には、解雇年月日　　年　　月　　日

⑷　役職

３．問題となる行為

４．相手方との事前交渉の有無・内容

５．紛争の概要
（申立人が主張する労働問題の概要を時間の流れに沿って、簡潔・明瞭に記載して下さい。なお、この申立書は相手方にも写しを送付することにご留意下さい。）

年月日	事　　実

※　上記枠内に記載しきれない場合には、適宜、別紙をご利用下さい。